

医療の質と安全管理委員会

《概要》

平成 20 年度は NICU/GCU の改築、広域周産期医療の本稼動を無事迎えることができた年であり
ます。また病院機能評価 Ver. 5 を受け、安全への取り組み、実績が良好であると第三者の評価
を得ることができた年度でもあります。これらより、複雑かつ専門化する医療体制において統括
的な安全管理の対応ができています。多様化する薬剤の安全使用、管理でマニュアルの
追加、改訂を行い、マネジメントを強化できるシステムづくりをすることができました。また輸
血事故ゼロを目標にあげた輸血部は、本年も輸血事故はゼロにて経過することができました。

インシデントにおいては報告件数は過去最高の件数ではありますが、患者への実施以前の確認
段階での発見報告の件数が増加しているのが現状であり、患者の安全を確認作業にて守れ、ゼロ
レベルでの報告も盛んにされました。しかし、検査や注射などでは患者間違いが依然発生してい
ます。特に注射では患者間違い防止のアイテムとして PDA がありますがこれを使用しなかった場
合に注射患者間違いが発生しております。今後なぜ PDA を使用しなかったのか再検討することが
大切と考えます。

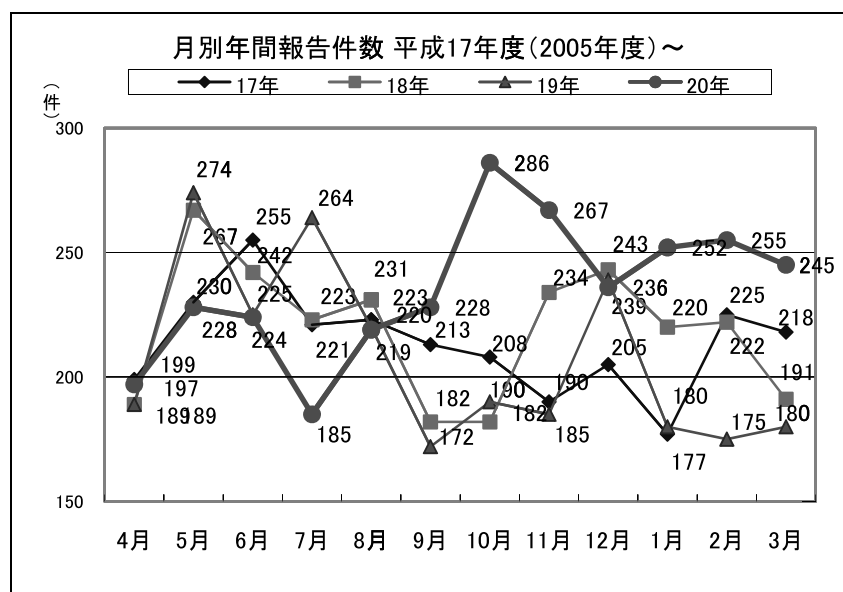
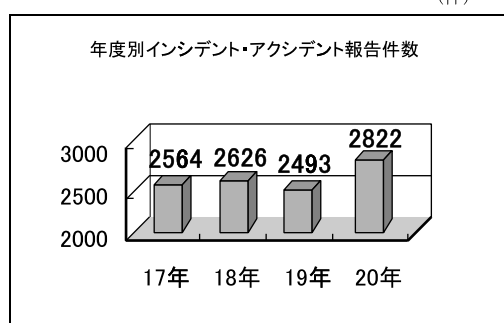
平成 21 年度は患者参加型の安全推進や PDA の運用評価を行うと共に、全職員を対象にした安
全教育システムの構築を行い、医療の質と安全管理を進めてゆきたいと考えています。

《インシデント・アクシデント報告件数》

1. 発生報告件数 (年度総計 件)

	17年	18年	19年	20年
4月	199	189	189	197
5月	230	267	274	228
6月	255	242	225	224
7月	221	223	264	185
8月	223	231	220	219
9月	213	182	172	228
10月	208	182	190	286
11月	190	234	185	267
12月	205	243	239	236
1月	177	220	180	252
2月	225	222	175	255
3月	218	191	180	245
合計	2564	2626	2493	2822

(件)



2. 当事者別（職種別） 総報告件数（件）

※助産師、看護師、准看護師の accident に関しては看護師として集計

※ accident + incident

	医師	助産師	看護師	准看護師	看護助手	薬剤師	栄養士	調理師・調理従事者	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	言語聴覚士（S T）	理学療法士	歯科衛生士	歯科技工士	視能訓練士	M S W	臨床工学技士（C E）	事務職員	施設・設備の整備士	清掃係	不明	その他	合計
合計	183	92	2,304	10	3	86	4	10	52	11	0	0	3	0	0	0	0	10	22	0	0	27	5	2,822
H19年度	96	72	2,168	10	4	35	5	8	50	4	0	0	0	0	0	0	0	6	16	0	0	14	5	2,493

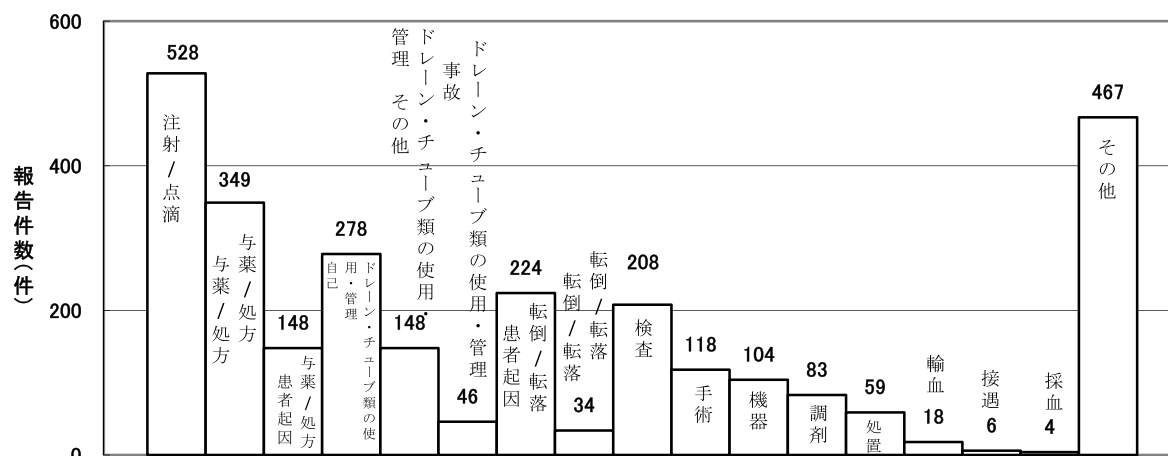
(件)

3. 種類別報

2008年度(H20) ※ accident + incident

	検査	処置	手術	与薬/処方		調剤	注射/点滴	ドレーン・チューブ類の使用・管理			採血	輸血	機器	転倒/転落		接遇	その他	合計
				与薬/処方	患者起因			自己	事故	その他				転倒/転落	患者起因			
合計	208	59	118	349	148	83	528	278	46	148	4	18	104	34	224	6	467	2,822
H19年度	193	38	64	448	148	36	540	297	38	116	4	30	85	274	1	329	2493	

種類別年間統計 2008年度(H20)



4. 平成 20 年度 インシデントとアクシデント件数 全体総報告件数（件）

* accident + incident

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
レベル0	58	68	59	79	85	88	112	129	76	73	76	95	998
レベル0	グレード0	1	9	11	12	5	9	8	10	4	3	6	81
	グレード1	52	59	48	67	78	79	101	116	70	68	91	898
	グレード2	5	0	0	0	2	0	3	3	2	2	1	19
レベル1	134	156	152	100	126	127	156	130	155	172	169	146	1,723
レベル2	5	3	9	4	8	9	12	5	4	5	7	4	75
レベル3a	0	1	1	1	0	2	5	3	0	2	2	0	17
レベル3b	0	0	0	0	0	0	1		1	0	0	0	2
レベル4	0	0	0	0	0	0						0	0
レベル5	0	0	0	0	0	0					0	0	0
不明	0	0	0	1	0	1					0	0	2
その他	0	0	3	0	0	1					1	0	5
合計	197	228	224	185	219	228	286	267	236	252	255	245	2,822

(件)

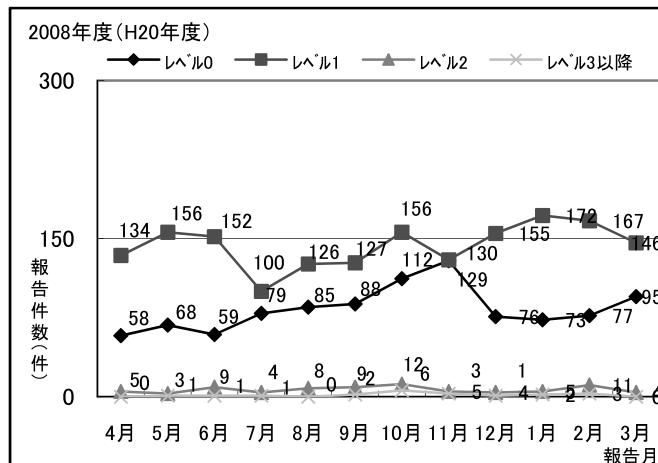
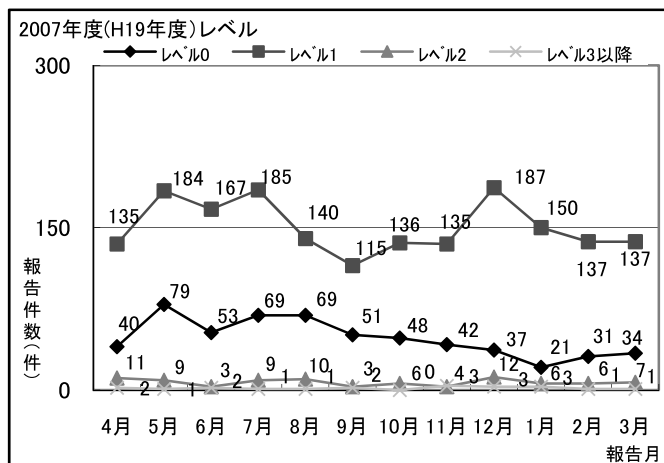
H19年度

総計
574
110
524
12
1,808
85
13
8
2
2
2,493

5. レベル件数の昨年度比較 インシデントとアクシデント件数

※ accident + incident

※ accident + incident



《活動報告》

1) 院内研修・学習会

研修名	実施日	対象	内容(テーマ)	研修時間	参加数(名)
新採用時研修(医師)	4月1日	新採用医師	当院における医療安全管理(医師)	60分	10
新採用時研修	4月18日	新採用職員全員	当院の医療安全管理	90分	31
卒後1年目研修(看護部主催)	4月13日	新卒看護師・1年目研修医	静脈注射・輸液トレーニング	120分	26
卒後1年目研修(看護部主催)	5月20日	新卒看護師	看護業務の事故防止	120分	23
卒後1年目研修(看護部主催)	5月29日	新卒看護師	事故事例検討	90分	23
CVC研修	6月6日	新採用医師	中心静脈栄養とCVCの管理と講義 実技演習	120分	16
MRI学習会	7月26日	看護師・医師、 その他希望者	MR検査と患者安全	60分	95
同上	7月27日	同上	同上	60分	70
看護助手安全研修	7月24日	看護助手	安全な看護助手業務	60分	31
管理者研修		副看護師長 (新着任)	安全管理	60分	3
医療安全研修(講演会)	9月9日	職員全員	患者・家族と医療者とのコミュニケーションエラーについて 清野 健太郎	60分	163
医療安全研修教育研修	9月12日	看護師・医師・ 薬剤師、その他	ポートの安全管理	60分	76
一次救命研修	9月～2月 計15回	職員全員 (委託職員を含む)	一次救命処置、AED、早期通報	60分	630
安全推進者育成研修	7月27日	医療安全推進者	1回目 倫理・リスクマネジャーの役割	30分	12
	9月28日		2回目 院内コンフリクト	30分	12
	10月29日		3回目 事故発生時の対応	30分	12
	11月29日		4回目 事例の分析	30分	12
	12月30日		5回目 インタビュー方法	30分	12
	1月31日		6回目 事例分析	30分	12
医療安全研修教育研修	1月30日	看護師・医師・ 検査技師、 その他	医薬品安全使用、医療機器安全使用	60分	104
医療安全研修(講演会)	2月26日	職員全員	医療者間のコミュニケーションエラー について	90分	111
インスリン+αの日	3月11日	職員全員	インスリンについて	60分	145

2) 院外研修

研修名	主催	期間(日)または月日	参加数(名)
医療安全	大阪府看護協会	8月27・28日(2日)	3
近畿地区リスクマネージャー交流会	近畿6府県看護協会	12月5日	1
「病院における医療機器安全性確保対策の講習会」	大阪府医療機器安全性確保対策検討委員会	2月7日	1
第8回医療機器安全対策研究会	日本医療機器学会	2月7日	1
第30回日本病院薬剤師会近畿学術大会	社団法人日本病院薬剤師会	1月24日・25日	1

3) 医療安全管理委員会開催日と議題

開催日	議 題
平成20年4月14日	医療機器等業者立会いについて方針の報告 当院での高濃度カリウム製剤の使用、保管、管理について検討 持参薬管理マニュアルの報告、承認 指示マニュアルについて報告、承認 安全パトロールの結果報告
平成20年5月12日	皮内テストについて医薬品安全使用の手順への記載について承認 『診療行為に関連した死亡事故の究明のあり方に関して』概要の報告 同意書について様式の統一化等の検討 平成20年度の医療安全推進部の体制について報告
平成20年6月9日	平成20年度の医療安全推進部の重点取り組み項目について報告、承認 医療安全全国共同行動への参加登録について検討、承認
平成20年7月14日	平成20年度の医療安全推進部の各グループ年間計画について報告、承認 当院の医療機器業者立会いに関する手順について報告 緊急輸血マニュアル一部修正について報告、承認 身体抑制に関する同意書の改定作業について看護部と安全推進部会にて検討することが承認 当院のコンフリクト事例について報告 MR検査に関する安全研修の年一回の定例開催について承認 同意書の有効期限について推進部会で検討中の報告 死亡患者のCT検査について協議、検討
平成20年8月11日	安全パトロールの実施について報告 MR検査に関する安全研修の報告 同意書の有効期限について提示、承認 院内AEDの設置、一次救命処置研修の開催案の提示、承認 産科医療における無過失補償制度について報告 検体検査の採取時間の入力方法案について提示、承認
平成20年9月8日	ハイリスク薬品の取り扱い手順案の提示、承認 抗血栓薬の休薬期間のガイドラインの提示、承認 9月の安全パトロールについて告知 Mチューブ挿入後の確認方法の改定について案の提示、検討 離院患者に対する対応マニュアルについて案の提示、承認 輸血製剤のバーコード表示の併記導入についての報告
平成20年10月14日	安全パトロールの結果報告 医療安全研修の結果報告 一次救命研修の進捗状況報告と今後予定の告知 向精神薬剤の取り扱いについての案の提示、承認 パートナーシップについての広報について案の提示、承認 インフォームドコンセントと同意書について改定案の提示、内容については承認、同意書の書式について検討 安全マニュアルでの輸血に関する項目について輸血マニュアル参照と記載していくことの案の提示、承認
平成20年11月10日	11月の安全パトロールについて告知 今後の医療安全研修の予定告知 保健所監査後の速報報告 検査科極異常値の取り扱いについての報告 身体抑制に関する説明書、同意書、指示書についての案の提示、承認 同意書の改訂案について提示、検討 患者の権利に関する宣言についての内容提示、検討、承認

開催日	議 題
平成 20 年 12 月 8 日	11 月の安全パトロールの結果報告 「身体抑制に関する説明書」、「身体抑制に関する同意書」案の提示、承認 同意書の改訂案について提示、承認 検査科極異常値の取り扱いについての承認 内服抗がん剤の取り扱い手順について案の提示、承認 MRI検査のインシデントについて報告
平成 21 年 1 月 13 日	1 月の安全パトロールについて告知 1 月の医療安全研修の予定告知 気管切開時の電気メス使用時の留意事項についての案の提示、承認 継続指示の終了明示の印使用についての案の提示、承認 身体抑制の観察記録への医師確認印欄の設置案の提示 他施設における異型輸血事故事例の報告
平成 21 年 2 月 9 日	2 月の医療安全研修の予定告知 院内イントラに「医療機器情報掲示板」設置の報告 外来診察でのコンフリクト事例の報告
平成 21 年 3 月 9 日	1 月の安全パトロールについて報告 3 月の安全パトロールについて告知 3 月の医療安全研修の予定告知 手術用医療機器不具合について報告 身体抑制の観察記録への医師確認印欄の設置案の承認

4) 安全パトロール

安全推進部	7 月	看護師の指示受けと実施確認の記録確認
	9 月	ハイリスク薬品の管理
	11 月	患者確認方法
	1 月	「がん化学療法の同意書」について
	3 月	転倒アセスメントスコアシートと看護計画について
医療安全管理者	4 月 7 日	呼吸器接続コンセントの実態調査
	6 月 12 日	麻薬金庫の収納実態調査
	6 月 12 日	冷蔵庫の収納実態調査
	7 月 1 日	各科安全研修の実態調査
	7 月 10 日	ウロテストテープの期限切れ実態調査と使用方法
	8 月 22 日	ハイリスク薬剤の病棟保管状況の実態調査
	9 月 16 日	アンビューバックセッティング状況の実態調査
	10 月 9 日	ハイリスク薬剤の病棟保管状況の実態調査
	12 月 24 日	ハイリスク薬剤の病棟保管状況の実態調査
	1 月 7 日	胃管チューブ接続コネクターの形状確認
	1 月 24 日	ジャクソンリリースコネクターの实態調査

《平成 20 年度の具体的に実施された取り組み》

- ①指示マニュアルの運用開始
- ②同意書の書式を変更
- ③医療安全全国共同行動への参加登録
- ④身体抑制の説明、同意のガイドライン作成
- ⑤院内 AED の設置
- ⑥一次救命研修の全職員への実施
- ⑦パートナーシップについてのポスター掲示など広報
- ⑧転倒転落リスクスコアシートの作成、運用開始

《平成 20 年度に実施されたマニュアル作成・改訂》

- ・医薬品安全使用のための手順書年度改訂
- ・持参薬管理マニュアルの作成
- ・指示マニュアルの運用
- ・皮内テストについてのマニュアル作成
- ・インフォームドコンセントのマニュアル改訂
- ・緊急輸血マニュアルの改訂
- ・身体抑制のガイドライン作成
- ・身体抑制のマニュアル改訂
- ・ハイリスク薬品の取り扱い手順の作成
- ・抗血栓薬の休薬期間ガイドラインの作成
- ・離院患者に対する対応マニュアルの作成
- ・転倒スコアシートの作成
- ・転倒スコアシートの別対応策の作成
- ・向精神薬剤の取り扱い手順の作成
- ・身体抑制チェックシートの改訂
- ・抗血栓薬の休薬期間ガイドラインの作成

《広報活動》

- 1) 看護部事故防止委員会ポスター 1枚／毎月
- 2) ニュースレター No.61 ～ No.69

《院外講師等》

講義名	月 日	講師	講義テーマ
新人 2 薬剤と医療事故	9 月 25 日	則村正文	与薬におけるリスクマネジメント
医療安全管理者研修	8 月 5 日	則村正文	事故発生時の対応について
医療安全管理者フォローアップ研修	10 月 1 日	則村正文	「今困っていること」ファシリテーターとして参加
泉州救命救急センター看護部 医療安全研修	2 月 25 日	藤野正子	リスクマネジメント
「『医療機器に係る安全管理のための体制確保』に係る医療機関及び医療機器業者等の役割について」セミナー	2 月 7 日	瀧脇栄治	「『医療機器に係る安全管理のための体制確保』に係る医療機関及び医療機器業者等の役割について」セミナー
市民健康講座	1 月 8 日	則村正文	パートナーシップについて

《組織と委員名》

1) 医療安全管理対策委員会 60名

総括責任者:川野 淳

委員長:伊藤 守

副委員長:藤野正子

副委員長:則村正文(医療安全管理者)

委員

淵脇栄治(医療機器安全管理責任者) 森朝紀文(医薬品安全管理責任者)

玉置俊治・萩野恵三・永井義幸・大野 昭・伊豆蔵正明・位藤俊一・林 晃正・植島久雄・尹 亨彦

宗田高穂・水野 均・中島義和・泉谷裕則・橋本英雄・中川達裕・住田 裕・南谷かおり

光田信明・田尻健介・裕田猛真・大前政利・櫻井康介・今北正美・櫛谷昭一・田中英一

増田紀子・甲斐美智子・勇すえみ・千野由起子・伊藤里枝・川崎恵美子・藤原妙子・濱裕代

鈴木千晶・奥出恵子・明瀬晶子・渡辺久代・山田加代子・渡辺 薫・川西史子・北村愛子

森下博一・小西康彦・中嶋忠雄・古田偉男・末福美恵子

丹治精一・村尾信夫・番匠隆雄・唐松正紀・梅田栄二・山野正訓

永山昭男・小西光利

2) 医療安全推進部会 15名

統括責任者 :伊藤 守 副責任者 :藤野正子 部会長 :則村正文

医療機器安全管理責任者:淵脇 栄治 医薬品安全管理責任者:森朝紀文

診療局 :伊豆蔵正明 診療局 :大野 昭

看護部 :勇すえみ 放射線科 :常玄大輔 検査科 :米本隆浩

輸血部 :岡 久志 安全管理室 :梅田栄二

総務課 :番匠隆雄 医事課 :唐松正紀 医事課 :山野正訓

3) 医療安全推進者 32名

産婦人科 :鹿戸佳代子 内科 :大野 昭 小児科 :山本昌周

整形外科 :橋本英雄 循環器科 :武田吉弘 外科 :水野 均

心臓外科 :泉谷裕則 神経内科 :宗田高穂 腎臓内科 :林 晃正

呼吸器外科 :尹 亨彦 泌尿器科 :児玉芳季

8山 :射手矢雅子 8海 :野田樹里 7山 :松田旭紘

7海 :南野紀子 6山 :大門保代 6海 :寺尾直子

5海 :山岡夕子 ICU :中原 薫 手術室 :岡本真澄

外来 :桧作由子 放射線科 :加藤和枝 NICU :兵頭英美

放射線科 :常玄大輔 リハビリ :及川雄一郎 CE :河野栄治

薬剤科 :森朝紀文 検査科 :米本隆浩 輸血部 :岡 久志

栄養士 :住井諭美 事務局 :永山昭男 事務局 :小西光利